

平成 18 年度 12 月補正予算案のポイント

補正予算額 25 億 8,418 万 5 千円

計画的な県政の推進

- ・平成 20 年度を初年度とする中期総合計画の策定 752 万 5 千円
県民満足度等調査を実施

産業の活性化

- ・中小企業者の資金需要の増加に対応 2 億 864 万 4 千円
中小企業融資制度資金の融資目標額を 800 億円から 920 億円に増額
- ・「信州・風林火山」を全国に情報発信 1 千万円
3 大都市圏で集中的に P R イベントを開催

情報基盤の整備

- ・利便性の高い電子申請・届出サービスの提供 37 万 7 千円
(債務負担行為 8 億 1084 万 6 千円)

健康で安心な暮らしの確保

- ・重篤救急患者の医療の確保 515 万 7 千円
新たに指定した諏訪赤十字病院救命救急センターの運営費及び施設
整備費に助成
- ・乳がん患者の早期発見、死亡率の減少 169 万 3 千円
マンモグラフィを導入する検診機関への助成

平成 18 年 7 月豪雨災害への対応

- ・諏訪湖周辺の浸水対策 18 億円
河川改修、水門・樋門・樋管改修の実施
- ・土木施設の小規模な被災の復旧 621 万 7 千円
河川施設、道路施設等の復旧

高等学校の再編

- ・平成 19 年 4 月の高等学校再編に向けた準備 119 万 3 千円
木曾・木曾山林統合校 施設整備のための地盤調査
松本筑摩高等学校 多部制・単位制に転換するための施設整備
と開校準備